

**YONE**

音声+画像+体温度

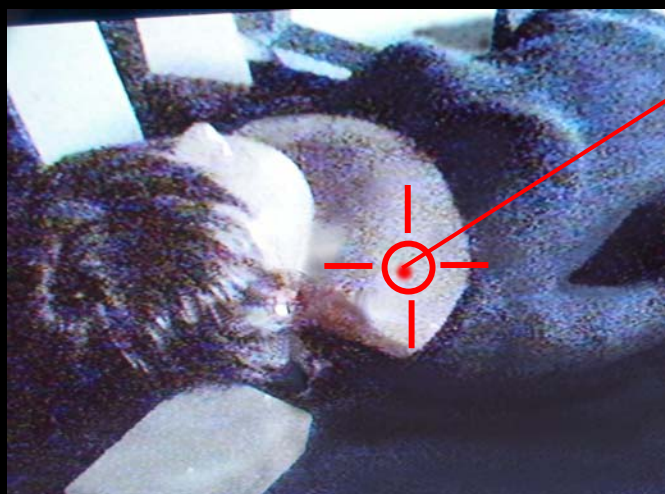
**PROEYE 951-SX**

ライフディテクター

PAT. P

**PROEYE 951-SX** ライフディテクター は、現場の救助・救急隊員のご指導により開発されました。

**PROEYE 951-SX** ライフディテクターの非接触型の赤外線温度計により、災害時に発見された被害者体表面温度を近接距離で計測することが出来、これにより貴重な生存確認の情報を得ることが出来ます。



カメラヘッドサイズ：35W×48H mm



Average Temp. 36.5°C

(上記の様に、画面上に表示されます)

画像探索カメラによる探索救助作業現場において、救助隊員は発見された被害者の状態や生存を画像だけであるのは大変に困難です。

この 951-SX の小型カメラヘッドに搭載された非接触型の赤外線温度計により、被害者の体表面温度を、約 50cm-2mの離れた距離において正確に測定する事が出来ます。

又、カメラヘッドには小型・高感度マイクロフォンが搭載され、被害者の微かな声や息使いを聞くことが出来ます。

**PROEYE 951-SX** ライフディテクターにより、救助隊員は画像、音声更に体表面温度により、被害者の状況、そして生存を認情報を得る事が出来ます。

**特長**

- 高性能な、非接触型・赤外線温度計により被害者の体表面温度を正確に計測する事が出来ます。
- 救助隊員は、同じくカメラヘッドに組み込まれたレーザーポインターで、温度測定箇所正確にポイントアウト出来ます。
- カメラヘッドは、大変小型にデザインされたハウジング内に搭載されています。 H:L= 35×48 mm  
又、IP65の防水機能を備えています。

## 仕様

1. 測定温度範囲 : -40 to 600 °C (-40 to 1112° F)
2. 測定における距離・直径比 : 1 : 10 (D:S)
3. 測定個所とカメラヘッド間の推奨測定距離 : 50cm - 200cm
4. 温度単位 : °C、又は° F (初期値 °C)
5. カメラヘッド耐防水 : IP65

尚、その他の仕様は、951-S モデルと同じです。

## 被害者の状態、生存確認

次のように行います。

医学的な観点から見ると、人間の体温と生命の状態は次のような関係があります。

1. 36.6°C (97.9° F) ……健康な人の基礎体温
2. 35.5°C (95.9° F) ……低体温。新陳代謝機能が不活発
3. 34.0°C (93.2° F) ……生死の境。救出後の回復判断温度。
4. 33.0°C (91.4° F) ……死の入口。被災者には幻覚等が出てくる。

これをもとにして被害者の生存・健康状態を確認します。

但し、人体の体表面温度は、周囲温度により影響されます。

その為、測定前に救助隊員等、健体者の体表面温度を **PROEYE 951-SX** ライフディテクターで測定しておき、これとの比較で確認作業を行います。



**YONE** 株式会社

■本社・工場/〒604-8441 京都市中京区西ノ京西中合町23 TEL (075) 821-1185 (代)  
FAX (075) 801-2263  
■東京支店/〒130-0024 東京都墨田区菊川1丁目14-7 TEL (03) 3634-6611 (代)  
FAX (03) 3632-0246

ホームページ <http://www.yone-co.co.jp>